



世界へチャレンジ お笑いタレント

いしやま だいすけ
石山 大輔さん

お笑いコンビ「バンビーン」^グとしてテレビやイベントなどで活躍中の石山大輔さん。
そんな石山さんに、ふるさとへの思い、今後の夢についてお聞きしました。

お笑いの仕事を目指したきっかけをお教えてください。

ブ ラジルへ短期留学してまして、帰国してすぐ大学を卒業する頃には他のクラスメイトは就職が決まっていた。僕はとりあえず、関西に残る方法を考えました。

一番学費の安い専門学校に行こう！それが、今の吉本の養成所だったんです。特に昔からお笑いをやりたいという気持ちもなかったけど1年間で才能があるかないかくらい分かるだろうと思う、NSCに入りました。

相手の藤田さんの第一印象はどのようなものでしたか？

服 装もブカブカでダサくて、誰がこんな奴と組むねん。と思いましたが（笑）藤田本人も昔の結成時の写真を見て、自分が逆の立場なら絶対組まないと行ってたくらい華

がなかったです（笑）

でも、妙に話は合ったのと感覚的に第六感みたいなもので、なんかコイツとやったらうまくいきそうと感じました。

ネタは石山さんと藤田さんどちらで考えているのでしょうか？

僕 がネタを思いついて、藤田にプレゼンする形です。コントを作る過程は8：2で僕の意見が通ります（笑）

新ネタをプレゼンして、藤田が理解するのに時間がかかるネタはお客さんにも難しいということです。藤田は例えるなら、バンビーンのものさし、お客さんとの架け橋でもあります。良くも悪くも藤田は公務員家庭で育ち、一般的な感覚を持っていると思います。



バンビーン（藤田 裕樹さん(左)・石山 大輔さん(右)）

ライブ活動などかなり体力を使うと思いますが、普段からトレーニングなどで体を鍛えているのでしょうか？

特 別なトレーニングはそこまでしてませんが、2人ともいつからかネタ前にストレッチをするルーティーンがあります。ネタ前にストレッチするコンビは珍しいらしく、舞台スタッフさんにもイジられる時があります。

ライブ活動などで、一番印象に残っている所や、エピソードがあれば教えてください。

人 が多いところでは、神戸コレクションなどの1万人規模のファッションショーは衝撃でした☆熊本で6000人が集まったフェスがありまして、そこでの6000人が飛び跳ねるダンスは目に焼き付いています！又、バンビーンを観





るために大渋滞が来て、僕ら本人が出番の時間に間に合わなかったんです(苦笑) 向かいの車線を7〜800mほど逆行止めにし、スタッフさんと道路を逆走し、出番時間を調整してもらってなんとか乗りきりました。

自分達のステージの為に交通機関が乱れるなんて、さすがにこれは売れたなあーと思いました(笑)

オフの日はどのような生活を送られていますか?

あ りがたいことに、毎日、舞台や営業、ちよこつとTVの仕事の頂上、地方を飛び回る日々でございます。息子も2人いますから、東京にいる時は、家族サービスをしています。お父さんは日中帰ってこない存在だと思ってるみたいで、長く息子といると「パパ、仕事は？」と息子が聞いてくるぐらい、

僕は仕事で帰ってこないイメージがあるみたいです(苦笑)

今後の活動予定と夢をお教えてください。

毎 年、海外で1回はネタをしに行く機会を作ってたんですが、ブームが来てからはなかなか難しくなってきました。やはり、最後は世界でチャレンジ出来るような芸人になっていきたいですね。後は、営業なんかは特にそうなんですけど、どの場面、どの客層でも、文句なしに、間違いなく笑いがとれる芸人になりたいと思っています。

兄 の影響で、小学校1年生の頃から上のお兄ちゃん世代と混

趣味のサッカーについてお尋ねします。

サッカーを始められたのは何歳の時からでしょうか?

ざってサッカーをしていた記憶があります。

特技にリフティングとありますが、最高記録は何回でしょうか?

何 回でしょうね(笑) 回数を重ねることは苦手やったかもいれないです、根気がないんで(笑) でも、背中にボールを乗せたりするようなテクニク的なものはたくさんあったりもします。

ファンのサッカー選手があれば、お教えてください。


僕 は、中田がセリエAに憧れて、高校3年生の時にはイタリア語を勉強していたと言つのを聞いて、自分も高校3年生の時からブラジルを夢見てポルトガル語を勉強していました。生き方は、中田選手やキングガスです。プレースタイルで言ったらロベルトバツジョです!

西伊予のみなさんへメッセージをお願いします。

西 伊予地区の皆様、暖かい天候からこそ僕が出来上がったのだと思います。周りに遊ぶ施設がほとんどなく、決して都会ではなかったけれど、草や花を見て、それを使ってオリジナルでゲームを作って遊んだりしていました。その環境に心じて、柔軟な考えを持つことが出来ました。僕の発想力は、おそらく大都会では得られなかったと思います。誰一人いない大きいグラウンドの真ん

1984年12月10日生まれ
愛媛県大洲市出身 京都外国語大学卒業。
ブラジルにサッカー留学していた経験を持つ。
2008年3月コンビ結成。
大阪NSC(吉本総合芸能学院)30期生。
主にリズムネタを得意としている。
初期のネタ『全日本炊飯器パカパカバトル選手権決勝』や、歌と踊りによる狩猟ネタ『ダンシングフィッソン族』が代表的。
コンビ名の由来は、せきやてつじの漫画『パンビ〜ノ!』。
2014年、2015年 キングオブコント 決勝進出
2016年 第1回 上方漫才協会大賞 特別賞

石山 大輔さん



中に寝そべり、ゆっくり雲が流れるのを見ながら、「この雲は犬に見えるなあー」みたいな時間がたまらなく好きでした。田舎は田舎ですけど、自分は将来どうなっていきたいのかをしつかり考え、地元の方々の優しさに触れて、自由に生きてきました。そして、それを今、仕事としてしています。

僕にできる形で愛媛に恩返しさせて頂きますので、これからも熱い応援よろしくお願いします。あと、収穫時期にはミカンを送ってけると嬉しいです(笑)

幸せニ〜ブラ!